

祝優勝・準優勝！ 科学の甲子園・山形県大会

科学の甲子園・県予選
二年 理数探究科 男子

私たちは科学の甲子園・県予選に参加し、優勝、準優勝をとることが出来ました。科学の甲子園とは8人1チームで理科、数学、情報の複数分野を競う大会です。競技には筆記競技、実験競技、そして事前に練習できる実技競技があります。私たちはこの実技競技に特に力を入れて準備をしました。上手いかないこともありましたが、アイデアを出し合うことで発想を広げ、研究を深めることが出来ました。これは1人ではなく、8人だからこそできたことだと思います。また、より高みを目指して良いものを探求していく中で、メンバーの様々な長所が見られました。本番ではメンバー全員が各々の役割を理解し、協力しあって競技に挑むことができました。今回の活動で科学の楽しさだけでなく、協力することの楽しさも改めて感じることができました。次の全国大会（さいたま市）に向けてさらなる準備をしていきます。



科学の甲子園山形県大会を通して
二年 理数探究科 男子

私たち二年生16名は、10月20日に行われた科学の甲子園山形県大会に参加してきました。筆記競技と2つの実験競技で科学4教科の技能を競う大会で、私たちはこの大会のために1か月以上準備を行いました。

本番は東根市にある東桜学館高校で行われました。筆記競技ではミスをしてしまったり、一番準備をしてきた実験競技でも思うような結果が出なかったりと不安な面も多かったのですが、Aチームが優勝で全国大会出場、Bチームが準優勝という最高の結果を残すことができました。

今まで習ってきたことを復習したり、全員で話し合いながら制作したりといった準備活動に協力して本気で取り組むことで、科学の面白さや関連分野の幅広さを再認識することができました。これからも楽しみながら科学を学び、将来は科学の発展に貢献していきたいです。

10月20日、山形県立東桜学館中学校・高校（東根市）を会場に科学の甲子園・県大会が行われました。本校から二年探究科2チームが参加し、見事優勝、準優勝しました。優勝チームは来年の3月20日から4日間、さいたま市で行われる全国大会に出場することが決定しました。

サイエンス・ジャンボリー

サイエンス・ジャンボリーに参加して
一年 普通科 男子

CSS（コア・スーパー・サイエンス）クラブの生物班3名は、9月14日、山形県神室少年自然の家で開催された山形県高等学校文化連盟科学専門部主催「サイエンスジャンボリー」に参加し、地層についての学習や化石を実際に発掘するなどのフィールドワークを行った。

まず、真室川町栗谷沢の川岸で化石発掘を行った。講師の長澤一雄先生の説明では「化石はそう見つかるものではない」とのことだったが、説明中に長澤先生が足元の小石を拾い上げ、「これも貝の化石だ!」とおっしゃったことに衝撃を受けた。実際にピッケルで川岸の地面を削り、泥をさらってみると、貝やウニの化石が見つかった。また、ゴカイ類の巣の化石も発見したが、一見すると土を固めた棒のようにしか見えなかった。ところが、長澤先生からアドバイスを受けて初めてそれが化石だと分かり、化石発掘の難しさを実感した。

また、長澤先生はかつて真室川町で大型鯨類化石を発掘された方で、巡検中、実際に発掘された場所を教えてくださいました。数百万年前の遠い昔、真室川町の山中や新庄盆地は海であったことが化石発掘や地層の研究から分かったというお話を今回伺って、フィールドワークや研究の面白さを感じた。



9月14日に山形県神室少年自然の家（最上郡真室川町）において、サイエンス・ジャンボリーが行われ、本校CSS部3名が参加しました。

